

令和7年12月18日
地域創生部
文化財保護課 文化財活用係
電話 : 027-898-3548 内線 : 3548

史跡観音山古墳冬至の夕日鑑賞イベント開催について

史跡観音山古墳は、6世紀後半に築造された群馬県を代表する古墳で、大きな石室が有名です。石室に夕日が差し込むと幻想的な風景が見られます。そこで、1年で一番長く石室に夕日が差し込む冬至の日に、夕日鑑賞イベントを開催します。

記

1 日 時 令和7年12月22日（月） 15時～16時30分

2 場 所 観音山古墳（高崎市台新田町329-2）



3 内 容
①墳丘からの夕日（日の入り）鑑賞

②石室内の照明を消し、夕日（太陽光）のみで石室見学
※冬至の日は1年で一番長く夕日が石室内に差し込みます。

③深澤敦仁文化財専門官による講話『古墳石室のヒミツ』

4 参加方法 参加費無料、申込み不要

5 その他

- ・雨天（降雪）時中止
- ・野外なので防寒対策をしてご参加ください。
- ・車でお越しの際は、観音山古墳駐車場をご利用ください。

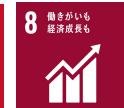
6 問い合わせ先 群馬県地域創生部 文化財保護課（電話027-226-4684）

<講師略歴>

○深澤敦仁 群馬県地域創生部文化財保護課 文化財専門官

- ・同志社大学文学卒・専修大学大学院満期退学・博士（歴史学）
- ・県埋蔵文化財調査事業団、県立歴史博物館等を経て、令和6年度より現職。
- ・専門は考古学。最近の研究テーマは、古墳時代における群馬の人々の暮らしを復元すること。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



史跡観音山古墳

冬至の夕日鑑賞イベント

～古墳石室に1年で一番長く届く
夕日を鑑賞しませんか～



11月28日の夕日と石室

冬至には、石室に1年で一番長く夕日が差し込みます

日時：令和7年12月22日（月）15時～16時30分

場所：史跡観音山古墳・入口集合（高崎市台新田町329-2）

内容：①墳丘からの夕日鑑賞

②石室の照明を消し、夕日（太陽光）のみで石室見学

③深澤敦仁文化財専門官による講話『古墳石室のヒミツ』

参加無料・申込み不要。雨天・降雪時中止。

野外なので防寒対策をしてご参加ください。

車でお越しの際は、観音山古墳駐車場をご利用ください。

<開催についての問い合わせ先>

群馬県地域創生部 文化財保護課

電話 027-226-4684



深澤敦仁 文化財専門官